



初めてのベースボール5に挑戦!

9月23日(火)ベースボール5(ファイブ)体験会がホテルドームで行われました。当日は、少年野球チームや中学生ほか、小学生や幼稚園生など野球未経験者も含め総勢150名以上が汗を流しました。特別ゲストには、ものまねタレント“マチョ谷翔平”さんと“ムーチャー・ベッツ”さんが登場!お楽しみ抽選会や地元中学生とのエキシビジョンマッチで大いに盛り上がりました。ベースボール5とは、ゴムボール1つでできる5人制・5イニング制の新しい競技。世界中で人気が高まり、ユースオリンピックの公式種目にも追加されています。

久米島から伝統工芸士誕生

新垣三線店の新垣清昂さんが9月24日(水)に町役場を訪れ、「三線」伝統工芸士に認定されたことを報告しました。新垣さんは1972年から三線をつくり続ける職人で、令和2年には沖縄県知事より「沖縄県工芸士」としても認定されています。今回の伝統工芸士の称号は、高度な技術を持つ職人に贈られるもので伝統的工芸品産業振興協会が認定するものです。新垣さんは「これからも、三線愛好者の皆さまに喜んでいただける三線を心を込めてつくりたい」と抱負を語りました。



▲写真左 糸数逸晴さん(字兼城出身)

久米島ゆかりの歌と踊りで会場沸く

9月27日(土)沖縄国際大学琉球芸能文学研究会による自主公演「二葉踊り」が具志川改善センターで行われました。開演前から多くの町民が会場に集まり、約350名が来場。公演では「スーパーマドロー」などのオリジナル演目に加え、久米島にゆかりのある歌や踊りも披露されました。若者ならではのエネルギーあふれる舞台に、観客からは大きな拍手が送られました。また、字兼城出身の糸数逸晴さんも出演し、会場を盛りあげました。

大田昌秀さん・翁長雄志さんの軌跡 島で上映

9月28日(日)具志川改善センターで映画「太陽の運命」の上映会が行われました。当日は、3回の上映で町民およそ600名が来場。多くの方が心を動かされる時間となりました。この映画は久米島出身の大田昌秀さんと、翁長雄志さんの元県知事2人の半生を描いたドキュメンタリー作品です。上映を望む町民の声が多く寄せられ、映画館のない久米島での貴重な上映が実現しました。上映後には監督の佐古忠彦さんが登壇し、大田元知事との思い出や久米島での上映に込めた想いを語りました。



▲写真右 佐古忠彦監督